

## 環境

### 交通と環境 に関する未来

渋滞解消により、排気ガスが削減されるまち

中心市街地は公共交通のみに

徒歩と自転車で回れるまち

自動車の量が半分になっている

公共交通利用が増え、CO2が削減される

居住地の選択により

### ごみに 関する未来

歩きたばこがないまち

ゴミ箱が面白いロボットになっている

### エネルギー に関する未来

脱炭素型の住宅に住めるまち

レンタルサイクルシステムが導入される

街中で再生可能エネルギーによる発電が行われている

ZEB、ZEHが理解されたまち

エネルギー自給のモデルが確立されている

景観が守られた発電設備が導入される

### その他 に関する未来

星空がきれいなまち

果物が採れるまち

土地の特徴を活かした環境が整備されている

明るい里山がある

豊かな水源が維持されている

人間が変わろう

環境がテーマとなったフェスが開かれている

ダムが有効に使用されている

中山間地域と里山が整備されている

### 環境教育に 関する未来

動物や虫や樹木と一緒に暮らせるまち

市民の環境エリテラシーが向上したまち

生物環境、自然環境が維持されたまち

河川の働きについての知識が普及したまち

地球の環境変動について、住民が説明できる

### 森林に関する 未来

固有の樹木を住民で植樹している

獣害に対応できるまち

森の整備に従事する人が増加している

IoTにより森林環境を把握している

森林資源が地域経済の原動力になっている

荒廃地が減少している

### まちの環境に 関する未来

雨水を有効活用し、都市緑化が進んでいる

駅前に自然を感じられるまち

公園を周遊できるまち

歩いて暮らせるエコで健康なまち

# ● 環境分野で特に重要視された未来

星空がきれいなまち

明るい里山がある

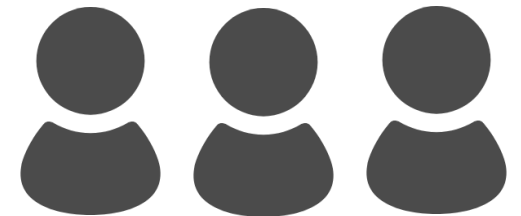
豊かな水源が維持されている

果物が採れるまち

土地の特徴を活かした環境が整備されている

- ・ 外からの長野のイメージを守る、維持することが長野の環境のPRになる。
- ・ 住環境の良さは外部（観光客等）からみた環境の良さにもつながる。
- ・ 里山と人が暮らすまちが接続しているまちであってほしい。

長野のイメージでもある  
（自然豊かな環境）が維持

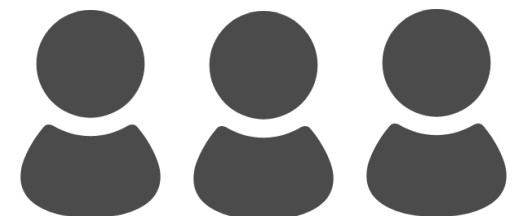


地球の環境変動について、住民が説明できる

人間がかわろう

- ・ 自然が身近にあることが、環境について考えることにつながる。
- ・ 長野の環境イメージを子どもたちに伝えることは、未来の住環境の良さにもつながる。

環境のことを自分事に



## 防災・安全

### 防災・防犯に対する意識、 地域コミュニティに関する未来

住民の防災・  
防犯に対する  
意識が高いまち

近所にだれ  
が住んでいるかみんな  
が把握でき  
ている

地域が普段  
から若者との  
協同の場が  
ある

消防団員に  
なるメリット  
があるまち

災害時にも  
助け合える関  
係性がある  
まち

中山間地域  
の高齢者が  
中心市街地  
に住みたくな  
るまち

若者と高齢  
者が共生す  
るまち

自治会ごとに  
連携協定が  
締結された  
まち

災害時も地  
域が分離さ  
れない

高齢者が運  
転しなくて済  
むまち

高齢者が安  
心して免許返  
納できるまち

自転車、歩行  
者にやさしい  
まち

自転車が楽し  
く走れるまち

### 交通安全に 関する未来

### 避難所に 関する未来

ペットも一緒  
に避難でき  
るまち

### その他 に関する未来

自足30kmの  
自動運転で  
もせかせかし  
ないまち

河川流域全  
体で雨量を  
管理できる

災害リスクに  
も対応でき  
るまち

過去の教訓  
を忘れない

災害に強い  
ネットワーク  
が整備され  
ている

災害が起き  
ても子どもが  
学校に通うこ  
とができる

### ハード面の対策に 関する未来

安全な通学  
路環境が整っ  
たまち

安全な避難  
場所へアクセ  
スしやすいま  
ち

土砂災害や  
水害に強い  
まち

住宅の災害  
対策が進ん  
でいる

まち中に電源  
スポットが設  
置されてい  
る

減災のため  
のグリーンイ  
ンフラが進む

災害が起き  
ても電気が  
止まらないま  
ち

グリーンイン  
フラを推進す  
る組織が増え  
ている

### 防犯に関する 未来

小さい子ど  
もが一人でも  
歩けるまち

獣害対策も  
行き届いた  
まち

街頭や防犯  
カメラが充実  
したまち

### 防災・安全の情報 に関する未来

避難のタイミ  
ングがわかる  
まち

素早い災害  
情報の伝達  
が可能となっ  
ている

情報共有の  
プラット  
フォームが充  
実している

# ● 防災・安全分野で特に重要視された未来

災害時も地域が分離されない

災害に強いネットワークが整備されている

災害が起きても子どもが学校に通うことができる

過去の教訓を忘れない

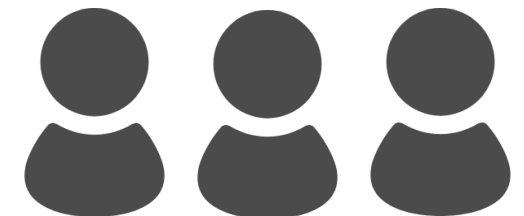
災害が起きても電気が止まらない

グリーンインフラを推進する組織が増えている

災害リスクにも対応できるまち

- ・ 災害が起きたときはインフラだけでなく、人のつながりも大事である。
- ・ 災害に関心な人が市内にいない“まち”になるといい。
- ・ 災害が起きても、市民生活のベースとなる電気もガスも水道といったインフラが止まらないことが、安全なまちになる（中心地も郊外も）。
- ・ 被災時も救急車両がアクセスできるまちが、安全・安心なまち。

災害に強いインフラと地域のネットワークの構築



## 地区組織や地域活動 に関する未来

地区どうしの  
交流が盛ん  
なまち

女性が住民  
組織の長を  
担えるまち

地域の役割  
は自分たち  
で自由に決  
められる

年齢、職業を  
超えた住民  
全員のまち  
づくり会議が  
開かれている

若い世代が  
住民組織を  
運営している  
まち

地区の役員  
になるメリッ  
トがあるまち

役員は順番  
で全員が担  
うまち

「人任せ」か  
ら「ちょっと  
参加」のモデ  
ルが出来上  
がっている

地区の行事  
(運動会等)  
が盛り上が  
っているまち

地域活動に  
好きな時に  
参加できる  
まち

## 子どもや若者と コミュニティに 関する未来

中山間地域  
にも学生が  
残っている

中山間地域  
と学生の交  
流が盛んな  
まち

若者主催のイ  
ベントがある  
まち

学校の授業  
で地域活動  
に参加するま  
ち

## 拠点や環境に 関する未来

空き家を有  
効活用した交  
流の拠点が  
ある

犬や猫が自  
由に入れる  
公園が整備  
されている

学校の教室  
が地域の交  
流の場として  
開放されて  
いる

若野茂が集  
まる場所が  
ある

観光客と住  
民が集まれ  
る拠点があ  
るまち

地元の人  
が自由に話  
せる場所が  
ある

## その他に 関する未来

地区の役員  
には、地域ポ  
イントが付与  
されるまち

目的ごとに多  
様なコミュニ  
ティが生まれ  
るまち

コミュニティ  
でのデジタル  
ツールの活用  
が進んでいる

スポーツやイ  
ベントを通じ  
てつながれ  
るまち

## 地域のつながりに 関する未来

避難に支援  
が必要な方  
を共助でき  
るまち

外から来た  
人でも入りや  
すいコミュニ  
ティが形成

高齢者がボ  
ランティアに  
参加しやすい  
まち

# ● コミュニティ分野で特に重要視された未来

「人任せ」から  
「ちょっと参  
加」のモデル  
が出来上がっ  
ている

地域活動に好  
きな時に参加  
できるまち

年齢、職業を  
超えた住民全  
員のまちづく  
り会議が開か  
れている

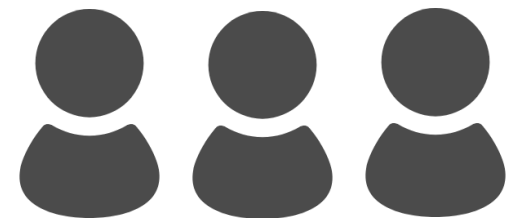
地区の行事  
(運動会等)が  
盛り上がって  
いるまち

若い世代が住  
民組織を運営  
しているまち

中山間地域に  
も学生が残っ  
ている

- ・ 自分から参加したいと思うようになるきっかけがあることで、皆が参加し、自分の視野も広がり、世間話をするのがコミュニティづくりにつながる。
- ・ 地区の中に多様な世代が集まる場所があると、「参加」につながる。
- ・ 学生が残りたくなるような、中山間地になるといい。
- ・ 若い世代が住民組織の運営に関わることで、多様な世代が参加したくなり、住民活動が盛り上がる。

多様な世代が  
地域活動に参加



## 駅前や中心市街地に関する未来

眺めがよいまち

空がきれいなまち

歩いてまわれるまち

24時間人が集まれる施設があるまち

空き家が学生等に有効活用されている

低層住宅が増えたコンパクトシティになっている

水辺で遊べる環境があるまち

善光寺を中心とした美しい景観が人気なまち

インバウンド観光客が楽しめるまち

緑豊かで住環境の質が高いまち

駐車場が減り、緑化されたまち

中心市街地が森となっているまち

## 公共交通に関する未来

電車の本数が増えている

バスが利用しやすい、わかりやすくなっている

観光客も地元住民も利用しやすい駅となっている

中高生や高齢者が利用しやすい公共交通が整備されている

シェアサイクルが充実している

車がなくてもくらするまち

好きな時に好きな場所へ移動できるまち

## 中山間地に関する未来

里山がにぎわい、クマと共生できるまち

空き家を農村留学等で活用

## インフラに関する未来

エネルギーが都市内で運管できるまち

太陽光発電をすべての屋根に設置されている

公共の場でもWi-Fi環境が整備されている

## その他に関する未来

高齢者が住みやすく、子育てがしやすいまち

まちを代表するイベントが誕生

善光寺以外にも観光名所が誕生

ひとが集まることで価値の生まれる建物がある

働きたい業種を選べるまち

不便もたのしめるまち

みんなでボランティアする日がある

# ● 都市整備分野で特に重要視された未来

不便もたのしめるまち

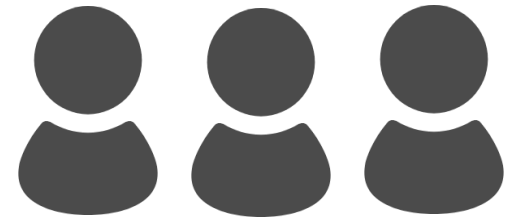
車がなくてもくらせるまち

好きな時に好きな場所へ移動できるまち

駐車場が減り、緑化されたまち

- ・ 電車やバスに限らず、新しい乗り物ができるといい。
- ・ バスの待ち時間など、不便と感じる時間も楽しめることがあるといい。
- ・ マイカーがなくても十分生活できる環境がいい。
- ・ 公共交通が充実した中心地の駐車場は様々な用途に使える。
- ・ 車が減れば、環境も良くなるし、コミュニティも豊かになる。

車に頼らず  
移動ができる環境



善光寺を中心とした美しい景観が人気なまち

中心市街地が森となっているまち

24時間人が集まれる施設がある

ひとが集まることで価値の生まれる建物がある

みんなでボランティアする日がある

- ・ まちの維持のための住民活動（ボランティア等）は様々な問題解決につながる。
- ・ 人が集まる場所ができることで、新たなコミュニティが生まれる。

中心市街地に  
豊かな自然と  
人の賑わいが共存

